

## インラインフェスティバル タイムチャレンジ競技規則

タイムチャレンジ競技規則		規則
競技	第1条	1) 特設コース(小学生および女子コースと男子コースの2コースを設置)で1回の試技(タイム計測)の競技を行う。 2) ストックなしで滑走する。
クラス	第2条	1) 小学生低学年(小学3年生まで)とインラインアルペン不参加のジュニアクラス(小学校高学年はインライン経験2年未満)、およびインラインアルペン不参加のルーキークラスの選手 2) 男女混合の1クラスとする。
開会式及び選手会	第3条	開会式を選手会と兼ねて行い、競技規則の最終決定を行うものとする。
ドロー	第4条	選手のゼッケン番号は実行委員会による抽選で決定する。
スタート順	第5条	プログラム記載のスタートリストに沿ってスタートする。
スタート	第6条	1) 選手はスタート係による出発点呼を受けなければならない。出発合図によって、選手はすみやかにスタートしなければならない。 2) スタート審判が止むを得ない遅刻と判断した場合、競技委員長に報告し、その遅刻を許してもよい。例えば、個人の用具の故障、もしくは天候の急変等による不可抗力によるものとする。 3) スタートバーの下にある「スタートライン」をどちらかのスケートで踏み、静止の状態から一連の動きでスタートバーを切ってスタートする。
順位	第7条	1) タイムが早い順に順位をつける。 2) 同タイムの場合は、同順位とする。
途中棄権	第8条	途中棄権の場合はその意思表示を速やかに行い、コース外に出るものとする。その場合、ゴールラインは切らないこととする。
抗議	第9条	1) 抗議を行う場合は、ゴールラインを切らずに競技委員長に対して行う。 2) 抗議は、全競技終了後10分以内に行う。
競技延期・中止等	第10条	1) 天候等不可抗力による大会延期又は中止等の決定は、競技委員長がこれを行う。 2) その他予期せぬ事項に関しては、競技委員長の判断による。
表彰	第11条	6位までの表彰を行う。チームポイントの対象外。